

## 2 個別事業評価調書

団体名: 与謝野町

事業名		森林公園等整備事業					
事業の概要		<p>森林公園及びユースセンターは、子供からお年寄りまで町内外から幅広く利用される観光地の一つであり、これらの施設を整備し、安心・安全で快適な施設の運営を図るものである。</p> <p>&lt;森林公園遊具改修事業&gt; ローラー滑り台改修、木製遊具改修、公園施設リフレッシュ塗装、公園施設(木部・劣化部)交換修繕一式</p> <p>&lt;ユースセンター整備事業&gt; 業務用冷凍冷蔵庫更新</p>					
		事業期間	平成20年度				
		総事業費	16,293	本年度事業費	16,293	交付金交付額	7,234
事業評価	事業の必要性	森林公園等は町民のリフレッシュの場として、また各種行事活動の場として広く活用されているが、今後も広く活用されるためには良好な維持管理が不可欠である。					
	事業の有効性	本事業により、維持管理の強化が図られるとともに、安定した観光地づくりに資するものである。					
	事業の効率性	森林公園内の遊具の安全点検を行い、危険箇所の改善を図るなど施設整備を行うことで、利用者の安全性の確保と快適性の向上に資する。					
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果 住民ニーズに対応し、森林公園の整備を行うことにより、町民にふれあいの場を提供し、健康で心豊かなまちづくりに資する。					
		3 リーディング・モデル成果 森林公園の整備を進めることにより、豊かな自然の中で「うるおいのある暮らし環境」を実現する。					
4 広域的波及成果 本施設は本町の観光拠点の一つとして非常に重要な意味を持っているが、利用者の安全性を確保し快適性を高めることは、今後の観光施策にとって大きな利点となる。							
5 行財政改革に資する成果							
		6 その他の成果					

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。